

FAX通信



いでは

発行:平鹿地域振興局福祉環境部  
TEL32-4005 FAX32-3389



# こども感染症情報

15.12.25  
週報第569号

## ☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第51週(12/14~12/20)※	
	発生数(人)	前週との比較
インフルエンザ	1	↑
感染性胃腸炎	58	↑
溶連菌咽頭炎	4	↓
水痘	0	→
手足口病	7	↑
伝染性紅斑 (リンゴ病)	20	↑
流行性耳下腺炎	1	↑
RSウイルス感染症	4	↓
突発性発疹	1	↓

(参考) 秋田県の状況 ※ 第50週(12/7~12/13)
< 全県の発生状況 >
1位: 感染性胃腸炎 (全県で前週より11%増加)
2位: 伝染性紅斑 (全県で前週より14%増加)
3位: インフルエンザ (全県で前週の4倍に増加)
4位: RSウイルス感染症
5位: 溶連菌咽頭炎
横手地域 警報 伝染性紅斑
県内 警報・注意報 注意報: インフルエンザ(北秋田)
警報: 伝染性紅斑(大仙、秋田市、由利本荘、能代)

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

### < 水痘(水ぼうそう)に注意しましょう >

例年11月頃から増加し年明け頃に流行のピークを迎えます。県内でも10月下旬からこれまでに、保育園等から集団発生が4件報告されています。

- 水痘**
- ・ 9歳以下の発症が90%以上を占める。
  - ・ 一部に重症化がみられ、近年の統計によれば、国内では、年間100万人程度が発症し、そのうち4,000人程度が入院、20人程度が死亡していると推計される。

★ 水痘にはワクチンがあります★  
定期接種になっています。時期がきたら受けましょう。  
ご不明な点は、横手市健康推進課へ (Tel 33-9600)

### 横手地域・学校欠席者情報(12/22)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	おたふくかぜ	水痘	マイコプラズマ	溶連菌咽頭炎	伝染性紅斑	その他
施設(数)								
保育所・園(35)						7		2
小学校(22)						1		
中学校(8)		2				1		
高校、他(7)								

感染症情報収集システムより(人)